



Time: 9:00時点

※前回報: 3月7日報 Vol.34

統括部 企画統括課

今週のTOPIC

スイス金融大手UBSによるクレディ・スイス買収合意で金融不安は後退

■ [3月CP] プロパン: \$720 (前月比▲\$70)、ブタン: \$740 (前月比▲\$50) ■ [2月MB平均]: \$431 (前月比▲\$7)

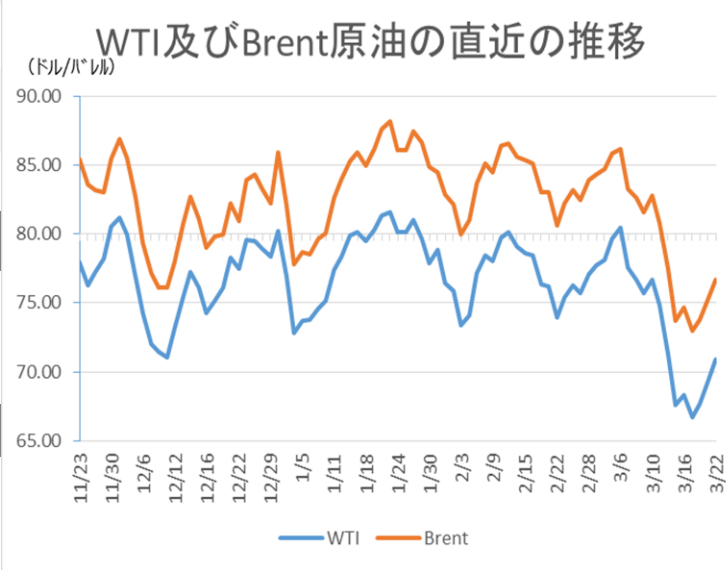
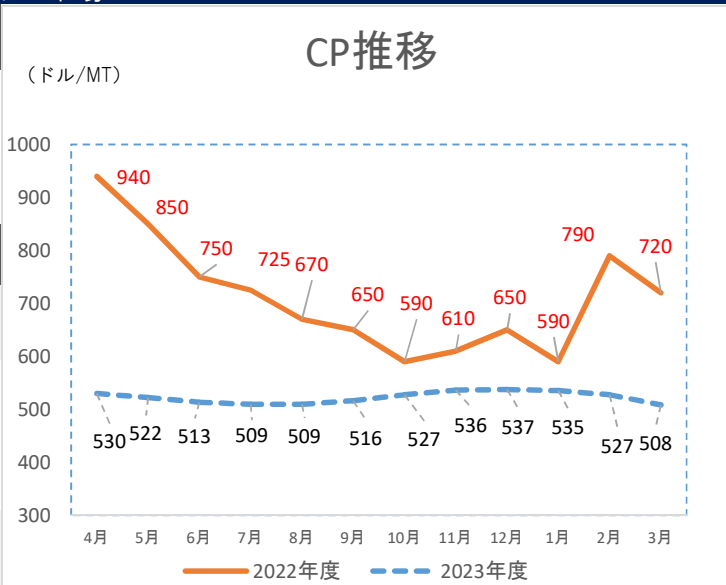
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI (4月)	70.90	78.16	▲7.26
北海Brent (5月)	76.69		

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 4月	530	▲115	87%	▲5%
MB 3月	382	▲79		

プロパン	5月	6月	7月	8月	9月
CP先物	522	513	509	509	516
プロパン	4月	5月	6月	7月	8月
MB見通し	382	382	385	387	391

外航フレート (USD/MT)	3/20時点			
為替/TTS	3月予測	2月	1月	12月
中東-日本	94.0			
米国-日本 (パナマ運河経由)	145.0			
USD/円	20日 136.24	132.23	132.51	138.46
	末日 135.31	133.75	131.35	136.09



LPG元売り4月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: ▲11,100~▲11,700	▲12,800~▲13,400
ENEOSグローブ	改定レンジ: ▲12,700~▲13,300	▲14,500~▲14,800
アストモスエネルギー	改定レンジ: ▲12,700~▲13,300	▲14,500~▲14,800
ジクシス	改定レンジ: ▲12,700~▲13,300	▲14,500~▲14,800

マーケット概況							
	今回	※前回	前回比		今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	32,560.60	33,826.69	▲1,266.09	TOPIX (円)	1,965.48	1,991.93	▲26.45
S&P500 (US\$)	4,002.87	4,079.09	▲76.22	金 (Gold) 先物 (US\$)	1,941.80	1,849.20	92.60
米国債券10年利回り (%)	3.570	3.817	▲0.47	VIX恐怖指数 (%)	21.38	20.02	1.36
日経平均 (円)	27,748.06	27,513.13	234.93				

今週のTOPIC

スイス金融大手UBSによるクレディ・スイス買収合意で金融不安は後退

原油概況

★WTIは欧米金融機関破綻への不安により週間で一時\$10超下落

影響度

強気・
上昇要因



- ① IEAは中国経済再開による効果で世界原油需要はゆるやかに上昇と予測（IEA=国際エネルギー機関）
- ② 米国産原油の3月対中国輸出が約2年半ぶりの高水準となる予測
- ③ OPECプラスは日量200万バレル減産合意を堅持する公算が大きい

弱気・
下降要因



- ① イランは石油輸出が米国制裁再開以降で最も高い水準に達したと発表
- ② EIAは米国原油在庫が前週比160万バレル増え4.8億バレル台回復と発表（EIA=米国エネルギー情報局）
- ③ EIAは4月の米国原油生産量が2019年12月以来の高水準になると予測

LPガス概況

★原油価格下落により4月CP先物は3月CP比\$190下落

（強気）

中国の2月LPG輸入量は191万トンとなり前年同月比4.6%増と増加傾向

（弱気）

- ① 中国石油化学向けのプロパン需要回復に遅れ
- ② アブダビ国営石油とアラムコの基地定期修理は3月で終了

「米国シリコンバレー銀行破綻」

- ・シリコンバレー銀行は多額の債権を保有していましたが、昨年度から続く各国中央銀行の利上げにより保有している債権価格は下落していました。
- ・資金の引き出しに対し値下がりした債権の売却で対応せざるをえなかったシリコンバレー銀行は多額の損失を計上し、それが預金者の不安をあおる事となりました。
- ・損失を計上したシリコンバレー銀行は資金を調達することができず、急激に増えた預金の引き出しに対応する事ができず破綻する事となりました。